



株式会社
郡協鉄筋工業

<http://www.gunkyo.jp>



協和・努力



会長挨拶



取締役会長
矢野目 和夫

弊社は、令和元年11月9日に創立50周年を迎えました。これも皆様のご支援の賜と心より感謝致し厚く御礼申し上げます。

過去を振り返りますと、当初4名でスタートし、業界ではあまりない社員制度を当初から採り入れて徐々に社員も増えました。その間 石油ショックやいくたびかの不景気の荒波を乗り越えて、今日に至っております。また、外国人研修制度をいち早く受け入れて他国との交流をして協力し合い幾多の困難を乗り越えてきました。

平成15年には東北の業界では初のISO9001の認証を取得して、社員の仕事に対する意識の高揚を図り、やり直しのない精度の高い施工管理に努めて参りました。

また、私事では御座いますが平成26年春の叙勲に際し、旭日双光章の榮に浴しましたこと誠に身に余る光榮であります。

鉄筋業として50年、今後も、皆様のご愛顧、ご厚情に対する意味でも、社員一同 社訓「協和努力」のもと、決意も新たに鋭意努力致す所存で御座いますので、倍旧のご支援、ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

社長挨拶



代表取締役社長
矢野目 和則

株式会社郡協鉄筋工業の代表取締役社長の就任に当たり、ひとことご挨拶申し上げます。

二代目として引継ぎ会社を担って行くうえで、社員の皆様並びに協力会社の皆様と一緒に、三つの志しを持って運営に当たりたいと思います。

一つ目は、社員一人一人が責任ある行動をとってほしい。日常生活行動に責任を持ち、悪しきことをしないよう心掛けること。

二つ目は、常に毎日の作業に目標を持ち努力してほしい。会社の品質方針の「一人一人が常に研究心を持って、技術の向上を図り、誠意ある施工管理で品質の向上を追求する」にはどうしたら良いか、一日の作業が安全に上手く行くかを考えて行動すること。

三つ目は、社長として社員が安全で、安心できる職場作りに取り組み、事業経営に全身全霊努めて行く所存で御座います。

どうか先代にもまして、暖かいご支援と、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、御願い申し上げます。



経営と安全方針



弊社は、設立50年目を迎え、鉄筋業界において、東北地方で初のISO9001:2000を取得した会社です。

- 海外実習生の受け入れ実績：
平成3年から30年180名
- 会社設立時より
雇用・社会保険・厚生年金加入の社員制の会社です。



経営方針	<ul style="list-style-type: none"> ●社訓協和努力のもとで ●品質向上を目指す ●災害ゼロを目指す
品質方針	<p>我社は、一人一人が常に研究心を持って技術の向上を図り誠意ある施工管理で品質の向上を追求する</p>
施工目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 戻り材0をめざす <目的:不良材を無くしコスト削減> 2. 一人当たり施工数値10%アップ <目的:一人当たり600kg施工目標達成>
経営と安全方針組織	<ul style="list-style-type: none"> ●会長・社長・副会長:現場の事業主パトロールの実施 ●社長・専務:施工計画及び現場での経営と安全方針 ●職長・副職長:工事施工及び現場での経営と安全方針
安全衛生会議目的	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生会議が一番の決定機関であり、また経営、安全、施工方法等の検討機関でもある。 ・この会議で決定した事を各職長より社員に伝達し、月々のパトロールの際に社長、副社長、専務が確認する。この方法で安全、施工管理に取り組んでいく。
安全衛生協議会	<ul style="list-style-type: none"> ●月間の反省及び当月の目標 ①社内行事 ②工程管理 ③ISO管理 ●施工管理計画・新工事現場 ①担当者選任 ②事例発表 ③施工方法の検討
現場管理基本	<ul style="list-style-type: none"> ●事務所管理 ・材料管理 ①施工図に基づき発注 ②材料入荷在のチェック ・安全書類 ①送り出し教育の実施 ②外注業者の指導強化・確認 ●施工管理 ・施工図作成 ・職長の施工計画の参画 ・KYK・SS-5活動の実施 ・施工の変更の取りまとめ報告
毎日の労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ●社内で調整し 専務より指示 ●毎日 17時までに 職長へ指示 ●作業内容確認 社員に指示 ●職長は人員調整 明日の計画を立て ●施工状況報告を 16時までに専務へ報告
地震による災害防止	<ol style="list-style-type: none"> 1.作業現場での対応として、作業場ごとに、避難方法、避難場所を確認しておく事 2.海岸での作業の場合は、津波の恐れがあるので、高い所に避難する事 3.原発事故の対応として、雨の日はカッパを着用し、ゴム手袋を使用して、直接雨が肌に触れないようにして作業する事 4.作業後は ほこりを払ってから室内・車内入る事

会社概要



商号	株式会社郡協鉄筋工業
住所	〒963-0201 福島県郡山市大槻町字普門寺坦北8番地
TEL / FAX	Tel 024-951-5291 / Fax 024-951-1926
ホームページ	http://www.gunkyo.jp
創業	昭和45年(1970年)
役員	代表取締役会長 矢野目和夫 代表取締役社長 矢野目和則 専務取締役 岩崎浩二 監査役 立花隆
営業種目	鉄筋工事業 土木工事業 福島県知事許可(般)第9607号
関連会社	有限会社 和望商事 管工事業 福島県知事許可(般)第18573号 宅地建物取引業 福島県知事許可(般)第1683号 主な取引銀行 郡山信用金庫大槻支店
主な取引先	▼大手建設会社 大成建設株式会社 鹿島建設株式会社 株式会社浅沼組 株式会社穴吹工務店 大成ロテック株式会社 鹿島道路株式会社 五洋建設(株) 大豊建設(株) 東建コーポレーション(株) 向井建設(株) ▼県内建設業者 佐藤工業株式会社 仙建工業株式会社 株式会社白鳳社 株式会社ジューケン葉山 有限会社遠藤土木工業 有限会社大島開発工業 東北工業建設(株) クレハ錦建設(株)

沿革・工事経歴



沿革

昭和45年 7月	郡山市大槻町字殿町102番地で営業開始
昭和49年 9月	郡山市大槻町字普門寺坦北8番地に事業所及び加工場を建設し、同時に事務所を移転する。
昭和50年 4月	資本金200万円にて株式会社郡協鉄筋工業を設立
昭和50年 6月	福島県知事許可(般)第9607号認可
昭和52年 4月	資本金200万円から500万円に増資
昭和58年	仙台営業所開設
昭和59年 5月	新工場完成 鉄骨平屋造 1,650㎡ 社員用駐車場 2,000㎡
平成元年 12月	資本金500万円から1,000万円に増資、現在に至る。
平成3年 10月	新社屋完成 / RC造 二階建 延382㎡
平成15年 9月	ISO9001-2000認証取得
平成25年12月	矢野目和則社長就任

工事経歴



■ 令和元年度(2019) [受注先/工事名]

大成建設(株)	福島県庁西庁舎免震化改修工事・他工事
鹿島建設(株)	伊達市役所本庁舎増築建築工事 // セコム郡山ビル建替工事 // シグマ会津工場E棟新築他工事
佐藤工業(株)	北芝電機(株)新棟建設工事
(株)穴吹工務店	サーパス清水台グランフォート新築工事
(有)根本錦鉄筋工業	福島復興勿来IGCC建設工事
(株)西村工業所	広野IGCC発電所建設工事
菅野建設(株)	日特エンジニアリング(株)工場F棟新築工事
横山建設(株)	請戸漁港水産業共同利用施設整備工事
五洋建設(株)	いすゞ自動車東北(株)福島支社新地工事

工法紹介<1>

郡

- ※楽々先組 ラクッコ - 組み立て架台なしで梁の先組みを可能
- ※梁巾、高さが違っていても対応
- ※何回も使用可能



[1] 主筋材の組み合わせ



[2] 組み立て用板敷き



[3] 組み立て用具「梁エース」



[4] 梁エースは約5.0m
間隔にセットが良い



[5] スタラップ結束



[6] 結束完了



[7] 準備完了



[8] 配筋始め



[9] 上筋コーナー2本結束



[10] 梁エースの間、
スタラップ配筋結



[11] 全スタラップ結束



[12] スタラップ結束と
梁エース



[13] 台板部分の
スタラップと梁との結束



[14] 下筋コーナー結束完了



[15] 1段目中子を掛ける
主筋吊セット



[16] 中子主筋配筋

工法紹介 <2>



[17] 下主筋配筋状況と
受け台



[18] 上中吊筋受け台セット



[19] 上中吊筋受け台セット完了



[20] 上中吊配筋



[21] 上筋配筋完了



[22] 上スタラップかぶせ配筋



[23] 上場結束



[24] 完成



[25] 完成と梁エースの
納まり



[26] 梁エースを取りはずし



[27] 完成品置き場



[28] 完成品:高さ2M・幅
800



[29] 作業場



[30] 完成品置き場



[31] 梁を現場にセット

実習生受入れ



当社は、平成3年より鉄筋施工に限定した実習生受入会社として、180名の受け入れの実施し、現在も26名の実習生に対し日本語教育や鉄筋施工教育を徹底して行います。元請よりの要望を取り入れ、鉄筋工事業に合った実習生受け入れ事業を行っております。



中国実習生学科試験



実技試験



面接試験



合格者



日本中国 調印式



富士教育センター入校式



実習朝礼



組み立て実習



鉄筋組み立て実習



現場実習



アクセスマップ

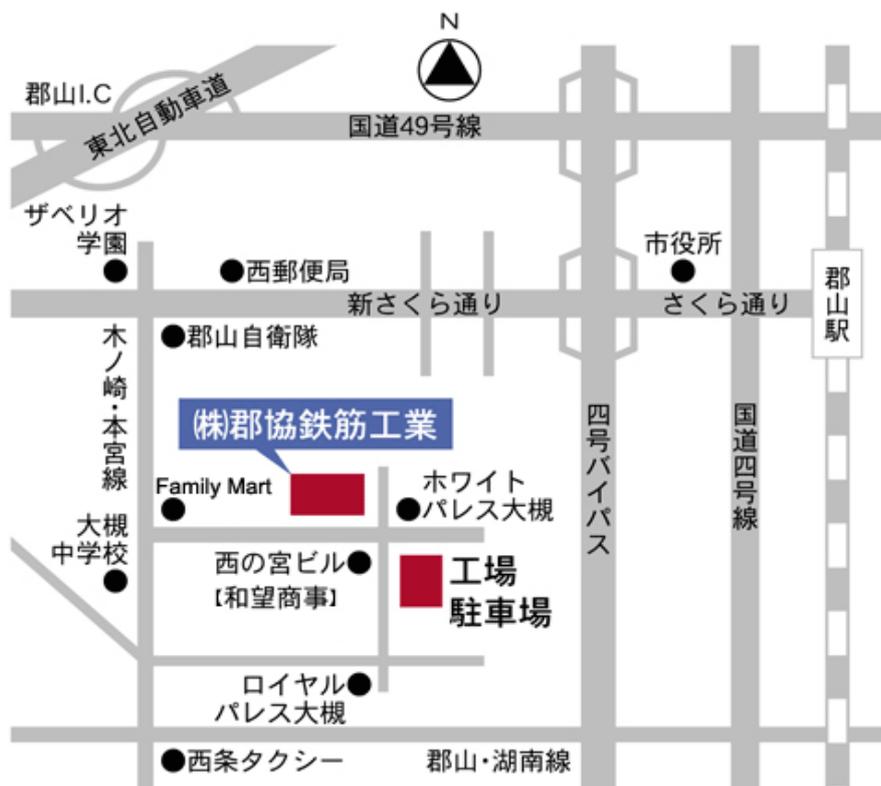


株式会社郡協鉄筋工業

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字普門寺坦北8番地

Tel 024-951-5291 Fax 024-951-1926



郡